

(様式2)

平成 27 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590100069		
法人名	株式会社東日本福祉経営サービス		
事業所名	グループホームおやの家		
所在地	新潟県新潟市江南区亀田向陽1丁目8番7号		
自己評価作成日	平成27年12月	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.jp/15/
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県社会福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2丁目2番2号 新潟ユニゾンプラザ3階		
訪問調査日	平成28年1月28日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

・亀田駅東口徒歩3分に位置するグループホームおやの家は、公共交通機関をご利用しやすく、知人やご家族の訪問の際、大変便利だと喜ばれています。新興住宅街にあり、医院や薬局が周辺に整っていることもご家族の安心感に繋がっています。

・建物内には同法人の介護付有料老人ホームが併設され、事業所間で連携や協力体制を図っています。夏祭りや敬老会、運動会などの季節行事やボランティアによるフラダンス、琴、演歌などのコンサートを合同にて開催し、ご入居者が他者との交流を盛んに行うことで、より活動的に過ごせるよう支援しています。

また、合同での事業所会議による情報共有や、研修、勉強会を毎月行い、協力してスキルアップに取り組んでいます。介護付有料老人ホームで活動しているリスクマネジメント、防災、研修、行事、感染症対策などの各委員会におやの家からも職員が参加し合同で活動しています。事業所間の意見交換や情報共有等を行うことで連携を図りながら自事業所のサービスの質向上に取り組んでいます。

・人材育成への貢献として施設実習や市内専門学校(介護福祉学科)学生のグループホーム実習を定期的を受け入れております。また、地元の中学生や高校生の職場体験、ボランティア活動等も定期的に入れ、ご入居者が地域との交流を図れるように取り組んでいます。

・平成26年5月より端末を導入し介護記録すべてをタブレットに入力し、データ化しています。データ化により、バイタルや排泄記録、食事摂取量などをパソコン上で抽出する事で容易に把握ができ、ご入居者の体調の変化を見落とすことなく健康管理が行えます。また、職員もタブレット上で記録の閲覧、伝達事項の確認等をスムーズに行えるようになり、職員間の申し送り徹底、情報共有の強化を図っています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

代表者は家族を介護した頃の環境に違和感を感じ、安心して介護できる場所を作りたいという強い思いから法人を設立し、現在では県内外で事業を展開している。その中で2番目に法人内唯一のグループホームである当事業所が作られた。事業所建物の1階がグループホーム、2～4階が介護付有料老人ホームとなっており、夫婦でそれぞれの事業所を利用している方が階を挟んで面会したり、利用者同士が階を行き来して交流している。また、2つの事業所は合同で行事、研修、勉強会、避難訓練、委員会活動などを行い、職員のスキルアップを図っている。

事業所は駅から徒歩3分の住宅街にあり、周囲には大きな公園や学校、保育園、医療機関、福祉施設が並んでおり、立地条件を活かした日常的な付き合いも盛んで近隣との交流の輪を広げている。駅が近いこともあり家族の面会の頻度も多く、利用者の情報伝達のほか、介護計画作成への参加、外出の協力など、家族との連携はしっかりとれている。

一昨年に管理者が代わり、業務を見直して記録媒体のタブレット端末化をさらに進め、情報の共有と記録作業の効率化を実現した。また、今年は新たに理念を作成して事業所として目指していくことを再確認し、取り組んでいる。運営推進会議や職員からの意見やアイデア、外部評価結果などを改善に繋げており、管理者はじめ職員全員が同じ方向に向かってさらなるサービスの向上を目指している。